

OMAEZAKI BRAND

品質の良さは折り紙付き「御前崎ブランド」

「御前崎なぶら塩」 (令和2年度認定)



本市は周囲が海に囲まれていることから、昔から塩作りが盛んに行われてきました。そんな地域の特性を生かして作られているのが「御前崎なぶら塩」です。塩の素となる海水は、遠州灘の黒潮を使用しています。天然塩である御前崎なぶら塩は精製塩と比べてナトリウム、カルシウム、マグネシウム、カリウムといったミネラル分が豊富に含まれています。海水の塩分濃度は約3‰で、1トンの海水を3日間煮詰めることにより約20kgの塩を作ることができます。

徹底した品質管理によって製造された「御前崎なぶら塩」は、ミネラル分が豊富なため味わいがまろやか。料理のうま味を引き立たせます。



認定者 御前崎わんぱく体験振興会

照 会 農林水産課 ☎0537-851125

Atomic

暮らしと原子力

なっとく！原子力とエネルギーの



Q

浜岡原子力発電所のまわりは他の場所と比べて放射線がたくさん飛んでいるの？

A

浜岡原子力発電所では、大気中に放射線が漏れることがないように厳重に放射線管理をしています。また、浜岡原子力発電所周辺では常に大気中の放射線量を測定しており、その測定された放射線量は年間約0.29ミリシーベルトと推定されています。この数値は、日本の平均約0.33ミリシーベルトと同程度となっています。



◀浜岡原子力発電所周辺で放射線量を測定しているモニタリングステーションの配置図

照 会 エネルギー政策課 ☎0537-851134